

- 1 開催年月日 2019年5月16日(木) 15時00分～16時15分
- 2 開催場所 岐阜県可児市広見七丁目90番地  
株式会社ケーブルテレビ可児 イベントルーム
- 3 委員出席  
委員総数 8名  
欠席委員数 1名
- 4 議 題
  1. 番組聴取および審議
  2. 通常番組について
- 5 議事の概要  
1つの番組について聴取し審議した後、放送番組全般について意見交換した。
- 6 審議内容

1. 番組聴取および審議

次の番組を聴取し、審議した。

5月11日(土) 22:30～23:00 放送

「Hora de Choro (オーラ・デ・ショーロ)」の一部

パーソナリティ：フォンフォン、ジュニア

- ・ショーロという名前ははじめて聞いた。どこかで聴いたような懐かしい感じ、軽快な感じ、お洒落なカフェで流れていてもいいような感じで、時間帯にもぴったり合っていると思う。
- ・当初からこの番組のファンの一人。曲もそうだがとても洗練されたお洒落な会話がひとつの魅力で惹かれていた。時間帯に合った選曲でいいと思う。フォンフォンの魅力的な声に惹かれて、熱心なファンが引き続き聴いてくれることを期待している。
- ・夜のバーのような静かなトーンの中でフォンフォンさんが話す雰囲気がとてもよくて、聞き心地がいい。
- ・10時過ぎという時間帯を考慮すると、トーンは抑えた方がいい。
- ・冒頭で昼間に収録していると言っていたが、このことは言わなくてもいいのかなど。
- ・ブラジルの音楽といえばサンバが思い浮かぶ。ショーロがどのようなものか、特徴などを、はじめに短くていいので説明を入れてもらおうと、初めて聞く人でも入りやすい。
- ・ローカルな曲をローカルなチャンネルで流すというのはとっても意味のあることで、全国ネットでも扱うといいと思うが、ららが扱うことに意味があっていいことだと思う。多少の費用等がかかっても、リスナーが少なくてもやるべきだと思う。ブラジルでも有名でないものもあると思うが、それで意味があって、文化的にちゃんと残していかなければならないものだという気がするので、可能な限り続けてくれるといいなと思う。

2. 放送番組全般について

- ・今日の「可児市役所からこんにちは」は、インタビュアーの辻実枝さんがゲスト二人の状況や心情を上手に引き出していた。15分間ずっと聞き入ってしまった。このような捉え方をこれからも大いに増やしてほしい。とても感動した。
- ・「コミュらじ」のきいこさんがとても慣れた方で、博識。先日聞いた時は山城がテーマで、きいこさんが石垣の積み方についてかなり専門的な知識を披露していた。そうした中、たぐちさんとの慣れ親しんだ会話があって、このように、二人ともいつもいい雰囲気でかけあいをしているのが、番組全体の中でバランスがとれていて良い。月曜日のこの時間は興味深く

聞いている。とても頑張っていらっしゃると思う。

- パーソナリティが、生放送の様子をケーブルテレビ 11ch で見ている人に向けて話をするときには、テレビを見ていない人・見られない人にも状況がわかるよう、省かず説明してほしい。画面を見られない人もいるんだということを意識してほしい。

以上の意見が出され、全員承知した。